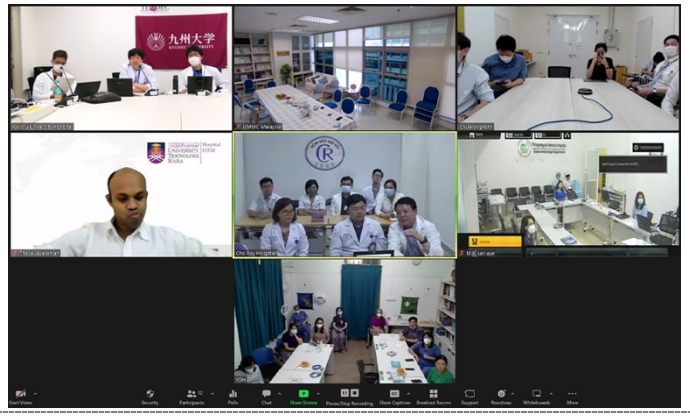
#1663

2023.01.10

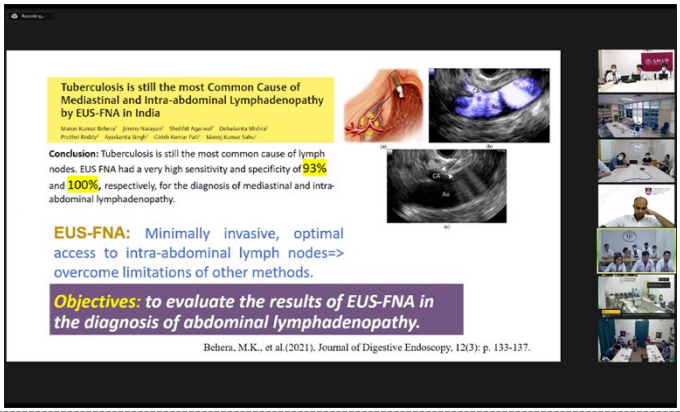
第13回 アジア超音波内視鏡テレカンファレンス

【参　加　施　設】	【概　要】
九州大学病院（日本），チュラロンコン大学（タイ），マラヤ大学（マレーシア），インドネシア大学（インドネシア），チョーライ病院（ベトナム），ティンガンジュン サン･ピュア総合病院（ミャンマー），ヤンゴン総合病院（ミャンマー），マラ工科大学（マレーシア），スルタナ・バヒヤ病院（マレーシア）	第13回のアジア超音波内視鏡テレカンファレンスが開催された。マラ工科大学から小さな総胆管結石に対するEUSの役割、チョーライ病院から腹腔内リンパ節腫大に対するEUS-FNAの役割について、それぞれ発表された。いずれも質の高い発表であり、各セッションで活発な議論が交わされた。EUSは胆膵疾患や腹腔内病変など幅広い領域に有用であり、各国のEUS及びinterventional EUS診療の現況と今後について共有することができた。



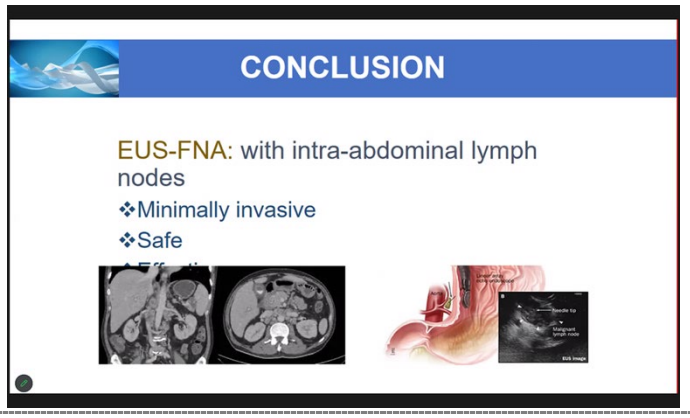
モニタに映し出される接続施設

撮影場所：九州大学病院



掲示されたスライド

撮影場所：九州大学病院



掲示されたスライド

撮影場所：九州大学病院

チョーライ病院の様子

撮影場所：九州大学病院

九州大学病院の様子

撮影場所：九州大学病院

掲示されたスライド

撮影場所：九州大学病院